

35 みどりの食料システム戦略緊急対策事業

農林水産省HP 「令和3年度農林水産関係補正予算の概要」

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r3hosei.html>

【令和3年度補正予算額 2,518百万円】

<対策のポイント>

みどりの食料システム戦略に基づき、各地域の状況に応じて、資材・エネルギーの調達から、農林水産物の生産・流通・消費に至るまでの環境負荷軽減と持続的発展に向けた地域ぐるみのモデル的先進地区を創出するとともに、有機農産物の販路拡大・新規需要開拓等を促進します。

<事業目標>

みどりの食料システム戦略に掲げた14のKPI（重要業績評価指標）の達成 [令和32年度まで]

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. みどりの食料システム戦略緊急対策交付金 2,323百万円

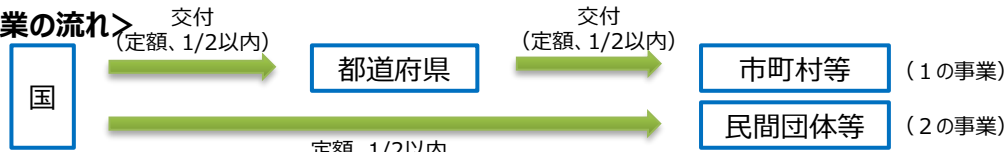
- 有機農業産地づくり推進緊急対策事業**
有機農業の団地化や学校給食等での利用を通じ、有機農業推進のモデル的先進地区を創出します。
- グリーンな栽培体系転換へのサポート**
グリーン栽培体系への転換を推進するため、産地に適した技術を検証し、栽培暦の改訂を行う等、定着を図る取組を支援します。
- SDGs対応型施設園芸確立**
環境負荷軽減と収益性の向上を両立した施設園芸のモデル産地を育成します。
- バイオマス産地消対策**
エネルギー産地消の実現に向け地域のバイオマスを活用したバイオマスプラント、バイオ液肥散布車等を導入します。

2. みどりの食料システム戦略環境構築推進事業 195百万円

- 有機農業推進総合対策緊急事業**
有機農産物の試行的な取扱いを支援し、有機農産物の販路拡大と新規需要開拓等の取組を支援します。
- 水田農業グリーン化転換推進事業**
籾殻の熱源及び燃焼灰利用による循環型生産技術体系の実証を支援します。
- 生分解性マルチ導入の加速化**
生分解性マルチ導入による製造・流通の課題解決等の取組を支援します。
- SDGs対応型施設園芸事例普及事業**
SDGsに対応した施設園芸産地形成を全国的に普及するため、各産地の事例の調査及び課題分析と、農業者等への情報発信等の取組を支援します。



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 大臣官房環境バイオマス政策課 (03-6738-6479)